

聚楽園大仏・仁王像の大きさ



聚楽園大仏

座身長:18.79m
 台座高:2.58m
 台座直径:23.63m
 白毫(直径):0.33m
 眉毛(長さ):2.0m
 目(長さ):1.39m
 鼻(長さ):1.67m
 口(長さ):1.30m
 耳(長さ):3.48m
 親指(直径):0.52m
 膝幅:17.88m

建造年 昭和2年(1927年)
 構造 鉄筋コンクリート造
 所有者 大仏寺

仁王像

建造年 昭和2年(1927年)
 構造 鉄筋モルタル造
 所有者 大仏寺
 高さ 5.33m



うんぎょう
 吽形



あぎょう
 阿形

建造者・施工者・所有者について

建造者: ^{やまだ さいきち}山田才吉

岐阜出身の実業家で、明治から昭和初期にかけて名古屋で活躍しました。守口漬けの考案者としても知られています。才吉は様々な事業を手がけ、料理旅館として知られた聚楽園旅館もその一つです。



山田才吉
 (写真提供: 守隨麻利氏)

施工者: ^{やまだ みつきち}山田光吉、^{ごとうくわ ごろう}後藤鋏五郎

山田光吉は名古屋のペンキ職人で、弟子の後藤鋏五郎と共に鎌倉の大仏をモデルとして前例のない鉄筋コンクリート造の大仏を作り上げました。実際の工事には地元の左官などが携わりました。



建造関係者による竣工記念写真
 (写真提供: 守隨麻利氏)

所有者: ^{だいぶつじ}大仏寺

大仏寺は聚楽園大仏を御本尊とする曹洞宗のお寺で、昭和57年(1982年)に設立されました。



所在地	愛知県東海市荒尾町西丸山
電車の場合	名鉄常滑線 聚楽園駅から徒歩約3分
お車の場合 (しあわせ村駐車場)	伊勢湾岸自動車道 東海ICから約5分 西知多産業道路 荒尾ICから約3分

● 発行 ●

東海市教育委員会社会教育課
 〒476-8601 愛知県東海市中央町一丁目1番地
 電話 (052) 6032211・(0562) 331111

聚楽園大仏

東海市指定文化財(名勝)・(建造物)



外国語での説明はこちらから

Select a language you want to view.

点击查看外语详情 / 點擊查看外語詳情

외국어 설명은 여기에서



English



简体中文



繁體中文



한국어